



クラス通信



木田幼稚園
令和4年11月号

各学年園外保育の日には晴天に恵まれ、街並みの紅葉に季節の移り変わりを楽しみながら思い出作りが出来ました。

1年で最も空気が乾燥する時期に入ります。手洗いうがいを励行し換気・加湿に留意しながら健康管理に努めます。

☆消防訓練

14日（月）に海部東部消防署より、消防司令補松永さん、消防士大澤さんをお迎えし消防訓練を行いました。登園後の朝の自由遊び中に火災が起こった場合を想定し、各教師の指示・誘導の元、全園児が園庭の安全な場所へと避難しました。

これまでの避難訓練でも約束としている「おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない」をしっかりと守り、**1分25秒**で全園児、教職員が避難を完了しました。

ご家庭でもこの機会に、家庭での避難経路を確認しましょう。

☆園児報恩講

11月28日は、親鸞聖人がお亡くなりになられた日です。幼稚園では次週29日（火）に福田寺にて園児報恩講を行います。

いつも皆のことを見守って下さるよう親鸞様に感謝し、福田寺ご住職でもある理事長先生と共に心静かにお参りします。

☆ほし組

「コンサートみたい!」「僕もティンパニーやってみたい!」年長組では合奏楽器にマリンバ・グロッケン・ボックスフォン・メタルフォンの他ティンパニーやサスペンドシンバル等を取り入れ取り組んでいます。

最初は難しかった8分音符のリズムを身体全体で感じ、互いの楽器の音をよく聞きながら音楽発表会当日にお客様の前で演奏することをドキドキワクワク楽しみにしています。



☆ぺんぎん組

年中組になり、初めての合奏に取り組んでいます。

最初は、タンバリン・カスタネット・マルチトライアングル・すず・ウッドブロック各楽器の正しい持ち方や1番きれいな音が出せる打ち方を身に付けることから始め、現在の目標は「互いに音を聴き合い、音を合わせる」事です。日々、お子様同士の意識が高まり「タンバリンが少し速かったね」「皆の音が一つになったね!」と取り組み後にはいろいろな会話が聞こえてきます。

音楽発表会当日まで、色々な楽器に触れて音を楽しんでいきます。



☆りす組

音楽発表会に向けて、各クラスが歌唱・MV・合奏に取り組む中、年少組はお兄さんお姉さんの合奏に夢中!

「お部屋からいろいろな音が聞こえるよ」「大太鼓の音だ!」「いいな～僕もやってみたい!」と憧れのまなざしを向けていました。みんなの興味・関心が高まり実際に大太鼓・小太鼓・ウッドブロック・バスウッドドラムなど様々な楽器を演奏!

なかなか年長組のように音楽に合わせて演奏することは難しくても、お兄さんたちと同じ楽器に触れることで感動している様子でした。本園にある多種多様な楽器に触れ、これからも音楽活動に意欲を高めていきます。



☆きりん組

今月は暖かい日が多く、きりん組のお子様達は戸外遊びをたくさん行うことが出来ました。2学期の様々な行事を体験しながら園生活にすっかり慣れてきたことでお友達や周りの物事にも意識が増えてきました。「○○くん、一緒にあそぼう!」「一緒にお給食食べようよ」「先生、昨日お母さんとお買い物に行ってね…」等と教師や友達との会話も楽しんでいます。

誰かと関わる事が楽しくて仕方がない様子のお子様達はきりん組と訪れる「理事長先生」はじめ「他学年の教師」や「事務の方々」「専任講師の先生方」にも自ら元気よくご挨拶し、触れ合いや活動を楽しみ、にぎやかな毎日です。

